

中川地区社会福祉協議会が、 全国社会福祉協議会から表彰を受けました！

中川地区社会福祉協議会（以下、中川地区社協）が、平成30年11月22日（木）にメルパルクホール（東京都港区）で開催された全国社会福祉大会において会長表彰を受けました。

中川地区社協は、ご近所の支えあい活動「ライフサポート隊事業」をはじめ、「里山夢プロジェクト」など地域のニーズに応じた様々な活動を地域福祉保健計画に基づき展開しています。この点が、他の模範となる優良地区社協活動として認められました。

これからますますの皆様のご活躍に期待するとともに、これを契機に、より多くの方々の協力のもとに活動が発展するよう、区社協としても引き続き応援していきたいと思ひます。本当におめでとうございました！



会員紹介

～平成30年4月以降、会員として入会していただいた皆様をご紹介します～

●医療法人社団 健陽会 介護老人保健施設 きららの里

当施設は、平成21年9月に完全個室ユニット型介護老人保険施設として開設しました。理念である「信頼と真心」を礎に入居者一人ひとりの自己決定を尊重し、自己実現への支援（個別ケア）を実施しております。入居者の様々なニーズに、医療・介護・リハビリテーションを中心とした生活を通して、在宅への復帰や在宅での継続的な生活のために支援します。入居・ショートステイ・通所リハビリ・訪問リハビリのサービスを地域の関係機関と連携しながら、地域住民に頼りにされるコミュニティ施設を目指します。介護相談・施設見学いつでも対応致します。

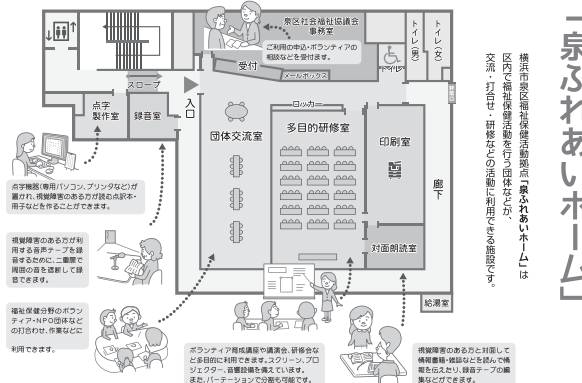
●シルバーサロンさくら ●この指止まれⅡ（敬称略）
（下和泉住宅やその近隣で暮らす）（いずみ野地域ケアプラザで介護）
（高齢者の集いの場としてのサロン）（予防などを目的にサロンを開催）



泉ふれあいホームが移転しました！

平成31年1月4日（金）に、いずみ中央駅のリノベーションに伴い、泉区社会福祉協議会事務局及び泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」が移転しました。

移転先は、いずみ中央駅相鉄ライフM3階（そうてつローゼンの上）になります。住所及び電話番号の変更はありません。ご利用者様にはご不便をお掛けしますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



「泉ふれあいホーム」

広報編集委員の紹介

平成29年4月1日～平成31年3月31日

光栄 裕（中川地区民生委員児童委員協議会）	吉川 明（上飯田団地地区社会福祉協議会）	三谷 無名雄（泉区災害ボランティア連絡会）
山村 まゆみ（富士見が丘地区社会福祉協議会）	高橋 律子（音声訳ボランティアいずみ）	阿部 聡（交流の輪）
内藤 義幸（上飯田地区社会福祉協議会）	田中 賀子（いずみ布おもちゃぐるーぷ）	加藤 達也（いずみ中央地域ケアプラザ）

編集後記

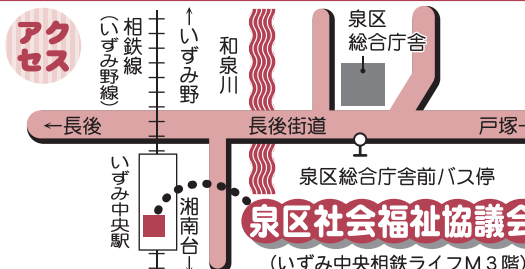
今回は、地域における生活支援のボランティア活動の紹介及び担い手募集の特集です。ボランティア活動をする側の生きがい、される側の感謝の気持ち、その後の交流。コーディネートの大変さも多々あると思いますが、このようなボランティアや地区社協などの今後の活動の広がりを期待致します。

現在の広報編集委員は、本号で任期終了になります。いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。（田中）

「区社協だより泉70号」をご覧いただきありがとうございます。
ご感想やご質問等がございましたら、お気軽にご意見をお寄せください。

発行責任者：社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南5-4-13 泉ふれあいホーム内
TEL 045(802)2150 FAX 045(804)6042 メールアドレス：normalize@shakyo-iy.or.jp HP http://www.shakyo-iy.or.jp/

アクセス



いずみ
区社協だより
平成31年2月発行

泉

No.70



広がる！地域で支えあい・助けあい

少子高齢化が進むなか、高齢者世帯や支援が必要な方々の増加といった地域の現状を受け、区内では、身近な地域の中での支えあい・助けあいの活動が進んでいます。一方、こうした活動にかかわるボランティアの多くは高齢化や固定化が進み、新たなボランティアの確保が必要とされています。身近な地域の中で自分のできそうなことから始めて、「ちょっとした困りごと」を解決する活動に参加してみませんか。

支えあい・助けあい活動は、地域ごとに活動内容は様々です。窓拭きなど簡単な掃除や家具の移動、雑草取りなど生活する上でのちょっとした困りごとをお手伝いしています。

また、こうした活動が、住民同士の声掛けにもなり、ゆるやかな見守りにもつながっています。

ボランティアの声

依頼された方の喜ぶ顔を見ると、疲れも吹き飛んでしまいます。活動を通して、依頼された方やボランティア同士で、日頃から挨拶を交わすようになりました。無理のない範囲で活動しています。



利用者の声

一人暮らしで庭の手入れをするのが難しく、雑草取りをお願いしました。自分の住む地域にこうした困りごとをお手伝いしていただける活動があり、大変ありがたいです。後日、散歩の途中で、ボランティアの方々と会うとお話するようになりました。



地域の中で、ちょっとした困りごとのお手伝いをする活動から、人と人とのつながりが生まれています。何か特別なことをするわけではなく、誰かの手助けをしたいという思いがあれば、地域の活動に参加してみてもいいのではないでしょうか。

2面では、区内の取組について具体的にご紹介します。お住まいの地域の活動をご覧ください！

この広報紙は、共同募金の配分金で作成しました。